

CASBEE-広島 2014年版			■使用評価マニュアル：CASBEE-広島 2014年版			
広島マツダ 可部店 新築工事			■評価ソフト：CASBEE-BD_NC_2014(v.2.0)			
スコアシート 実施設計段階			欄に数値またはコメントを記入			
配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
		評価点	重み係数	評価点	重み係数	
Q 建築物の環境品質						2.9
Q1 室内環境			0.33	-	-	2.9
1 音環境		2.6	0.15	-	-	2.6
1.1 騒音		3.0	0.40	-	-	
1.2 遮音		3.0	0.40	-	-	
1 開口部遮音性能		3.0	1.00	3.0	-	
2 界壁遮音性能		-	-	3.0	-	
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)		3.0	-	3.0	-	
4 界床遮音性能(重量衝撃源)		3.0	-	3.0	-	
1.3 吸音		1.0	0.20	3.0	-	
2 温熱環境		2.8	0.35	-	-	2.8
2.1 室温制御	冬季22℃、夏季26℃の室温設定を確保している	3.4	0.50	-	-	
1 室温		4.0	0.41	3.0	-	
2 外皮性能		3.0	0.23	3.0	-	
3 ゾーン別制御性		3.0	0.36	-	-	
2.2 湿度制御		1.0	0.20	3.0	-	
2.3 空調方式		3.0	0.30	3.0	-	
3 光・視環境		3.0	0.25	-	-	3.0
3.1 昼光利用		3.0	0.53	-	-	
1 昼光率		-	-	3.0	-	
2 方位別開口		-	-	3.0	-	
3 昼光利用設備		3.0	1.00	3.0	-	
3.2 グレア対策		-	-	-	-	
1 昼光制御		-	-	3.0	-	
3.3 照度		-	-	3.0	-	
3.4 照明制御		3.0	0.47	3.0	-	
4 空気質環境		3.5	0.25	-	-	3.5
4.1 発生源対策	F☆☆☆☆を採用	4.0	0.50	-	-	
1 化学汚染物質		4.0	1.00	3.0	-	
2 アスベスト対策		-	-	-	-	
4.2 換気		3.0	0.30	-	-	
1 換気量		3.0	0.50	3.0	-	
2 自然換気性能		-	-	3.0	-	
3 取り入れ外気への配慮		3.0	0.50	3.0	-	
4.3 運用管理		3.0	0.20	-	-	
1 CO ₂ の監視		-	-	-	-	
2 喫煙の制御		3.0	1.00	-	-	
Q2 サービス性能		-	0.30	-	-	3.3
1 機能性		3.6	0.40	-	-	3.6
1.1 機能性・使いやすさ	ショールーム天井高5.90m レストスペースが売り場面積の4%以上 建物コンセプト、内観パースの作成	3.0	0.40	-	-	
1 広さ・収納性		-	-	3.0	-	
2 高度情報通信設備対応		-	-	3.0	-	
3 バリアフリー計画		3.0	1.00	-	-	
1.2 心理性・快適性		4.6	0.30	-	-	
1 広さ感・景観		5.0	0.33	3.0	-	
2 リフレッシュスペース	5.0	0.33	-	-		
3 内装計画	4.0	0.33	-	-		
1.3 維持管理		3.5	0.30	-	-	
1 維持管理に配慮した設計	掃除流し設置で、建物の維持管理に配慮	3.0	0.50	-	-	
2 維持管理用機能の確保		4.0	0.50	-	-	
3 衛生管理業務		-	-	-	-	
2 耐用性・信頼性		3.1	0.30	-	-	3.1
2.1 耐震・免震	床：タイルカーペット20年、壁：せっこうボード25年、天井：せっこうボード25年 上位3種がB以上、Eは不使用	3.0	0.50	-	-	
1 耐震性		3.0	0.80	-	-	
2 免震・制振性能		3.0	0.20	-	-	
2.2 部品・部材の耐用年数		3.4	0.30	-	-	
1 躯体材料の耐用年数		3.0	0.20	-	-	
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔		2.0	0.20	-	-	
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔	5.0	0.10	-	-		
4 空調換気ダクトの更新必要間隔	3.0	0.10	-	-		
5 空調・給排水配管の更新必要間隔	5.0	0.20	-	-		
6 主要設備機器の更新必要間隔	3.0	0.20	-	-		

2.4 信頼性	1	空調・換気設備		3.0	0.20	-	-		
	2	給排水・衛生設備		3.0	0.20	-	-		
	3	電気設備		3.0	0.20	-	-		
	4	機械・配管支持方法		3.0	0.20	-	-		
	5	通信・情報設備		3.0	0.20	-	-		
	3 対応性・更新性				3.1	0.30	-	-	3.1
3.1 空間のゆとり	1	階高のゆとり	壁長さ比率0.196	3.0	0.60	3.0	-		
	2	空間の形状・自由さ		4.0	0.40	3.0	-		
	3.2 荷重のゆとり			3.0	0.30	3.0	-		
	3.3 設備の更新性			3.0	0.40	-	-		
	1	空調配管の更新性	3.0	0.20	-	-			
	2	給排水管の更新性	3.0	0.20	-	-			
	3	電気配線の更新性	3.0	0.10	-	-			
	4	通信配線の更新性	3.0	0.10	-	-			
	5	設備機器の更新性	3.0	0.20	-	-			
	6	バックアップスペースの確保	3.0	0.20	-	-			
	Q3 室外環境(敷地内)			-	0.37	-	-		2.7
	1 生物環境の保全と創出			2.0	0.30	-	-		2.0
	2 まちなみ・景観への配慮			3.0	0.40	-	-		3.0
	3 地域性・アメニティへの配慮			3.0	0.30	-	-		3.0
3.1 地域性への配慮、快適性の向上			3.0	0.50	-	-			
3.2 敷地内温熱環境の向上			3.0	0.50	-	-			
LR 建築物の環境負荷低減性			-	-	-	-	3.1		
LR1 エネルギー			-	0.40	-	-	3.0		
1 建物外皮の熱負荷抑制			3.0	0.06	-	-	3.0		
2 自然エネルギー利用			3.0	0.12	-	-	3.0		
3 設備システムの高効率化			BEI 非住宅 0.96 住宅(専有部) -	3.0	0.59	-	-	3.0	
集合住宅以外の評価(3a.3b)			3.0	1.00	-	-			
集合住宅の評価(3c)			-	-	-	-			
4 効率的運用			3.0	0.23	-	-	3.0		
集合住宅以外の評価			3.0	1.00	-	-			
4.1 モニタリング			3.0	0.50	-	-			
4.2 運用管理体制			3.0	0.50	-	-			
集合住宅の評価			-	-	-	-			
4.1 モニタリング			3.0	-	-	-			
4.2 運用管理体制			3.0	-	-	-			
LR2 資源・マテリアル			-	0.30	-	-	3.5		
1 水資源保護			3.4	0.20	-	-	3.4		
1.1 節水			自動水栓に加え、節水型便器の採用	4.0	0.40	-	-		
1.2 雨水利用・雑排水等の利用				3.0	0.60	-	-		
1 雨水利用システム導入の有無				3.0	0.70	-	-		
2 雑排水等利用システム導入の有無				3.0	0.30	-	-		
2 非再生性資源の使用量削減				3.6	0.60	-	-	3.6	
2.1 材料使用量の削減				2.0	0.10	-	-		
2.2 既存建築躯体等の継続使用				3.0	0.20	-	-		
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用			-	3.0	0.20	-	-		
2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用			再生クラッシュラン(路盤材)、タイル(床材)、ビニル床シート(床材)	5.0	0.20	-	-		
2.5 持続可能な森林から産出された木材				2.0	0.10	-	-		
2.6 部材の再利用可能性向上への取り組み			LGS下地の採用、フリーアクセスフロア、可動間仕切の採用	5.0	0.20	-	-		
3 汚染物質含有材料の使用回避				3.3	0.20	-	-	3.3	
3.1 有害物質を含まない材料の使用			防水工事のプライマー採用	4.0	0.30	-	-		
3.2 フロン・ハロンの回避				3.0	0.70	-	-		
1 消火剤				-	-	-	-		
2 発泡剤(断熱材等)				3.0	0.50	-	-		
3 冷媒				3.0	0.50	-	-		
LR3 敷地外環境				-	0.30	-	-	2.9	
1 地球温暖化への配慮			LCCO2排出率=97%	3.1	0.33	-	-	3.1	
2 地域環境への配慮				2.4	0.33	-	-	2.4	
2.1 大気汚染防止				3.0	0.25	-	-		
2.2 温熱環境悪化の改善				2.0	0.50	-	-		
2.3 地域インフラへの負荷抑制				2.6	0.25	-	-		
1 雨水排水負荷低減				-	-	-	-		
2 污水处理負荷抑制				3.0	0.33	-	-		
3 交通負荷抑制				2.0	0.33	-	-		
4 廃棄物処理負荷抑制				3.0	0.33	-	-		
3 周辺環境への配慮				3.2	0.33	-	-	3.2	
3.1 騒音・振動・悪臭の防止				3.0	0.40	-	-		
1 騒音				3.0	1.00	-	-		
2 振動				-	-	-	-		
3 悪臭				-	-	-	-		
3.2 風害、砂塵、日照障害の抑制				3.0	0.40	-	-		
1 風害の抑制				3.0	0.70	-	-		
2 砂塵の抑制				3.0	-	-	-		
3 日照障害の抑制				3.0	0.30	-	-		
3.3 光害の抑制				4.4	0.20	-	-		
1 屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策			光害対策ガイドラインチェックリスト、広告物照明配慮事項の過半を満たす	5.0	0.70	-	-		
2 昼光の建物外壁による反射光(グレア)への対策				3.0	0.30	-	-		